

どうも新聞

どうも新聞は公益財団法人さんりく基金の助成金により作られています。

あけましておめでと〜うございませす

平田どうもの会会長 **阿部 富雄**



新年あけましておめでと〜う
ございます。

会員の皆様にかかれましては、つつがなく新春をお迎えることとお慶び申し上げます。どうもの会もお陰様をもちまして、会員一〇〇名、加盟店十五店舗程となり二年目を迎えることができました。昨年は事務所、カフェの開設に始まり、勉強会、講演会、パネル展

とあつという間の一年でした。今年も、地域通貨事業に於きましては、地域の復興住宅にも働きかけ、住民交流に役立てていただきました。また、居場所事業に於きましてはたくさんの方が集えるような企画を立てていきたいと考えております。そして毎日楽しく、安心して暮らしていけるコミュニティができていけばいいかなと思っています。結びに皆様のこの一年のご多幸を心からお祈り申し上げます。新年の挨拶と致します。

活動・パネル展を開催しました

12月14日・15日にシープラザ釜石の1階イベント広場にて活動報告・パネル展を開催しました。どうもの仕組みのほか1年間の活動の様子などパネルで展示し、ご来場いただいた皆様にご覧いただきました。



映画上映会を

開催しました

12月3日に三陸みらいシネマのご協力により映画上映会を行いました。

映画は「女たちの都ワツゲンオツゲン」という映画で住民主体のまちづくりという意味では平田どうもの会の活動につながるものがあると思えました。

野田復興APが

どうもの仲間入り

先月から野田の復興アパートの13名の方々が平田どうもの会に加入されました。これからは釜石市内に助け合いの輪を広げていきたいと思っております。

新規加盟店

新しくどうも券が使える加盟店が増えました

- マイヤ釜石店
- マイヤサンパルク店
- マイヤ野田店
- 喫茶&居酒屋なごみ (夜のみ)

発券は8日

どうもカフェは9日

1月のどうも券の発行は8日と9日です。どうもカフェは9日からの営業となります。

編集後記

「二日の計は朝にあり、一年の計は元旦にあり」と申しますが皆さんはどんな一年にしたいでしょうか。仮設住宅にお住まいの方、復興住宅や再建した自宅を新年を迎えた方、それぞれに思うところがあると思いますが、みんなが助け合い楽しく安心して暮らしていけたら素晴らしいと思います。そのためのツールとして地域通貨「どうも」や居場所「どうもカフェ」を活用していただきたいと思います。どうもは笑顔の合言葉。一年間笑って暮らしましょう。

事務局

岩手県釜石市平田五・八四・五
平田パーク商店街A棟一〇四
電話〇一九三・二六・五五〇八